

# 長期優良住宅化リフォーム推進事業

## 一定の性能向上リフォームに補助

### 概要

質の高い住宅ストックの形成及び子育てしやすい環境整備を図るリフォームに対して補助金が出ます。一定要件を満たすリフォーム事業を公募し、事業の実施に要する費用の一部を補助する制度です。

2018年度は、新たに「安心R住宅」制度に係るものについて、登録団体による公募・事前採択の対象となります。

これだけ  
お得です!!

下記の長期優良住宅化リフォーム工事に要する費用に対して補助が行われます。事業タイプによって補助額などが異なります。

- ・インスペクション費用、リフォーム履歴作成費用、維持保全計画作成費用、リフォーム瑕疵保険の保険料
- ・特定性能向上工事
- ・その他の性能向上工事
- ・三世帯同居対応改修工事

\*特定性能向上工事とは、下記性能項目を長期優良住宅(増改築)認定基準または評価基準を満たすための工事。

劣化対策、耐震性、維持管理・更新の容易性、省エネルギー対策、高齢者等対策(共同住宅のみ)、可変性(共同住宅のみ)

#### 評価基準型

補助額(工事費分)	①単価積上方式で算出した額
補助限度額 (三世帯同居対応改修工事を行う場合)	100万円/戸 (150万円/戸)

#### 認定長期優良住宅型

補助額(工事費分)	①単価積上方式で算出した額 ②補助率方式で算出した額 (事業者単位でいずれか選択)
補助限度額 (三世帯同居対応改修工事を行う場合)	200万円/戸 (250万円/戸)

#### 高度省エネルギー型

補助額(工事費分)	②補助率方式で算出した額
補助限度額 (三世帯同居対応改修工事を行う場合)	250万円/戸 (300万円/戸)

### このような住宅が利用できます

- ①リフォーム工事前にインスペクションを行うとともに、工事後に維持保全計画及びリフォームの履歴を作成すること
  - ②リフォーム工事後に次のa及びbの性能基準を満たすこと
    - a劣化対策と耐震性(新耐震基準適合等)の基準
    - b省エネルギー性、維持管理・更新の容易性、高齢者等対策(共同住宅)、可変性(共同住宅)のいずれかの基準
  - ③下記の性能項目のいずれかの性能向上に資するリフォーム工事または三世帯同居対応改修工事を行うこと
    - ・劣化対策、耐震性、省エネルギー性、維持管理・更新の容易性、高齢者等対策(共同住宅)、可変性(共同住宅)
- \*若者が既存住宅の購入から1年以内にリフォーム工事を着手する場合は、②bの要件は適用しない

### 事業タイプとは

- 評価基準型  
劣化対策及び耐震性について評価基準に適合し、その他1つ以上の項目で評価基準に適合するもの
- 認定長期優良住宅型  
性能向上リフォームを行い、長期優良住宅(増改築)の認定を受けるもの
- 高度省エネルギー型  
認定長期優良住宅型のうち、一次エネルギー消費量が省エネ基準比20%削減されるもの

### 安心R住宅とは

対象となる住宅の要件:

- ①「不安」の払拭
  - ・現行の耐震基準に適合している
  - ・既存住宅売買瑕疵保険契約を締結するための検査基準に適合している
  - ・管理規約および長期修繕計画を有する。住宅購入者の求めに応じて情報開示する
- ②「汚い」イメージの払拭
  - ・事業者団体ごとに定めた「住宅リフォーム工事の実施判断の基準」リフォームを実施し、従来の既存住宅のイメージが払拭されている。リフォームを実施しない場合は提案書の提出、必要に応じ事業者のあつせんを行う
  - ・現況の写真等が閲覧できる
- ③「わからない」イメージの払拭
  - ・所定の項目についての情報収集を行い、「安心R住宅調査報告書」を作成・交付するとともに、住宅購入者の求めに応じて情報開示する

事業タイプと申請タイプ

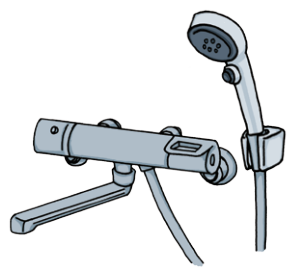
	通年申請タイプ	事前採択タイプ	
			安心R住宅 <sup>※1</sup>
評価基準型	○	×	○
認定長期優良住宅型	○	×	○
高度使用エネルギー型	○	×	○
提案型	×	○	提案型として応募
申請タイプの概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 交付申請前の公募・採択なし</li> <li>・ 交付申請期間内であれば、随時、住宅ごとに申請可能</li> <li>・ 予算の執行状況に応じて途中で締め切る、または延長する場合がある</li> <li>・ リフォーム工事を実施する住宅が決まっているリフォーム工事が対象</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 公布申請前の公募・採択あり</li> <li>・ 公布申請前の公募・採択あり一定の応募期間内に複数戸まとめて提案可能</li> <li>・ 提案者ごとに一定の予算枠の確保が可能</li> <li>・ ただし、公募期間が必要となるため、事業着手までに一定の期間が必要</li> </ul>	

※1 ・ 評価基準型、認定長期優良住宅型、高度省エネルギー型に適合する事業で、安心R住宅制度の要件に適合し「安心R住宅」の標章が付与されるもの。  
 ・ 安心R住宅制度の登録団体が、補助事業に取り組む買取再販事業者及びリフォーム事業者の一覧、実施予定戸数等を明らかにして応募する。  
 ※2 ・ 評価基準や認定基準への適合が確認できない場合でも、提案された代替的な措置について、同等の性能向上リフォームとして有効であると評価されれば、補助事業を実施可能。

提案できるTDYの主要商品



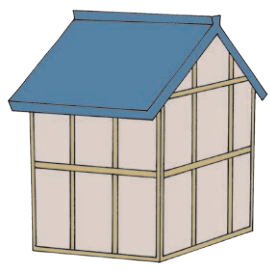
システムバス



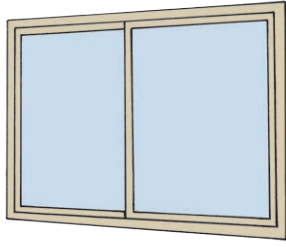
節湯水栓



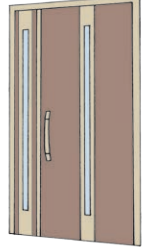
高断熱浴槽



耐震ボード



窓



玄関ドア



玄関引戸

2018年2月末時点の情報で、内容が変更になる場合があります。

制度の詳細
 長期優良住宅化リフォーム推進事業  
<http://www.choki-r-shien.com/>

